

創造

JA いけだ
CREATION



東光ストア「十勝池田町フェア」の様子です。詳細はP 2をご覧ください。

CONTENTS

- * 21NEWS アラカルト
- * R6 JA十勝池田町 役員視察研修
- * 新入職員紹介
- * 給油課より
- * 令和5年度 池田町農村女性の日
- * 今月のキラメキ職員
- * 畜産部通信
- * フルーツパラダイス
- * 石田邦雄の 農業拾い読み
- * 月間行事予定
- * 今月の1枚
- * 理事会の動き
- * 編集後記

2024.

FEBRUARY

No.170

農産部

札幌東光ストアで 十勝池田町フェア開催!



1月25日に㈱ワタリ様・㈱東光ストア様ご協力のもと、東光ストア大谷地店（札幌市厚別区）にて十勝池田町フェアが開催されました。原口直之さん（昭栄）、堀健司さん（大森）、三平拓矢さん（利別）にご参加いただき、根張星、さつ姫、男爵、北あかり、シンシア、インカのみめざめ、玉ねぎ、金時豆、小豆、大納言を販売しました。4年ぶりに試食が解禁され、さつ姫の揚げ焼きと根張星のとろろをご用意。まだまだ試食に抵抗のある方が多い印象でしたが、召し上がった方は「甘くて美味しい!」と絶賛して商品を手に取ってくれました。豆類のジョッキ販売は年に一度の人気イベントで、「去年の豆も美味しかったよ。また来年も来てね〜!」と心待ちにしてくださった方も。フェア当日は残念ながら吹雪でしたが、お客様から温かいお声掛けをいただき、とても励みになりました。

（記事・管理部管理課 蜂谷加奈子）



豊富な種類のじゃが芋をご用意



根張星の粘りにお客様も驚き!



玉ねぎの選び方を丁寧に説明

農産部

高島のつくねいもが テレビで紹介されました

HBCの人気番組『あぐり王国北海道NEXT』で、高島地区のつくねいもが紹介されました。チームナックスの森崎博之さん、森結有花アナウンサー、あぐりっころが池田町を訪れ、八木賢太郎さん（信取）



森崎さんと森アナからサインをいただきました!



の圃場でつくねいもの収穫に挑戦! 掘りたてのつくねいもを食べた感想は「もたつく〜!」で、強い粘りと深みのある旨味に衝撃を受けていました。選果場では、土取りを体験していただいて奥職員が根焼き作業を披露。「選果場でバーナーを使うのは珍しい!」と、全道各地のJAを回っている森崎さんと森アナも驚いていました。

最後に振舞われた八木茂美さんお手製のつくねいも料理は、出演陣だけでなくスタッフの方たちも大絶賛! 驚きと笑顔に満ちた撮影でした。放送内容のダイジェストや視聴者からのメッセージは、番組ホームページにてご覧いただけます。

（記事・管理部管理課 蜂谷加奈子）

令和
6年

JA十勝池田町役員視察研修

今回の役員研修は、永年取引頂いている虎屋さんにご挨拶とお礼を伝え、今後の取引の継続、拡大を目的として実施いたしました。そしてJA共済連では1月1日における能登半島地震の説明と、JA共済の原点についてのお話を伺いました。

(1) (株)虎屋 御殿場工場〈1月16日〉

室町時代、約500年前に創業、老舗中の老舗である(株)虎屋の御殿場工場を視察しました。(株)虎屋とは希少品種である「福白金時」の契約をしており、最近では令和3年度441俵、令和4年度541俵、令和5年度未定、このような取引となっています。この御殿場工場は東京を中心とした多店舗展開の必要性、良質な原材料と富士山の伏流水を使用し、餡から製造している虎屋最大の工場です。主に製造している菓子は、羊羹、最中、水羊羹、季節の羊羹などです。富士山の伏流水は軟水で、豆もよく煮え高品質な商品が出来上がるとのことです。工場もオートメーション化されているとはいえ、最後は職人の技が必要で技術や知識の伝承のため人材育成に取り組んでいます。その1つ



(株)虎屋 工場前集合写真



(株)虎屋 製造ライン見学

に羊羹マイスターという工場独自で味の違い、甘味、塩味、うま味、品質の良し悪しをきめるというマイスター制度があるということで、全体の2%しか取得できていない厳しい制度だそうです。工場の製造ラインを3名の職員と視察、製餡ライン、羊羹ライン、最中ライン、原材料展示室を見せていただき一連の製造工程の中で、豆の産地、品質によって豆を煮る温度、時間を調整するそうです。最後に鈴木組合長より研修のお礼と老舗虎屋との取引は、生産者の誇りであり、今後も継続した契約栽培をお願いし、良質な福白金時を供給致したいとお伝えいたしました。

(2) 全国共済農業協同組合連合会全国本部〈1月17日〉

研修のため、東京都心にあるJA共済ビルの会議室に案内され高橋一成常務理事、伊藤謙爾東北・北海道地区担当部長と挨拶を交わしました。高橋常務理事からの挨拶の中で、今回の能登半島地震で今現在7500棟、(石川県4500棟、富山県1500棟、新潟県1500棟)の被害でJA共済職員が1月1日から臨戦態勢で被害状況の把握に当たっているとのもので、全国からJA共済職員3名ずつ5班に分かれて現地に入れる所から調査していると説明がありました。その後「JA共済の原点」というビデオを見ながら相互扶助



全共連集合写真



全共連座学

の重要性を改めて認識致しました。「1人は万人のために万人は1人のために」日本の農村では古くから共同体を作りお互いに支えあい助けあって暮らしてきました。自然災害、火事などの災害時には共同体全体で救済、援助を行いました。こうした歴史を背景にJA共済が誕生したとの事で、相互扶助を事業理念として地域に貢献することが使命としています。このようなビデオを見まして改めて役員一同再認識いたしまして今回の視察を終えました。

(記事・理事 坪坂好郎)

青年部

食育事業の記念品を 配布しました！

12月22日、小学校の食育事業参加者に記念品の配布を行いました。

当初12月16日に食育事業の調理実習を予定していましたが急遽中止となったために、調理実習で使う予定だった食育の畑でとれた野菜、作る予定だった料理のレシピ、記念品の名前入り木製スプーンを参加者のお宅に届けました。

後日行ったアンケートで、「記念品のスプーンが良かった」との声をいただきました。来年は参加者みんなで調理実習をして、自分たちで育てた野菜を食べる機会を作れたらいいなと思います。
(記事・営農部営農企画課 高野聖史)



青年部

若手職員と青年部との交流会



1月19日に農協若手職員と青年部員の交流会がスズランボウルにて行われました。農協職員17名、青年部員19名の計36名と多くの方に参加いただき、ボウリングの後に懇親会を行って親睦を深めました。

職員と青年部員の混成チームで行われたボウリングは、200近いスコアを記録した

方からあまり慣れていない方まで様々でしたが、ストライクが出るとハイタッチをしたり、同じチーム内の人で話が弾んでいたりと、とても盛り上がっていました。

懇親会の最後に締め挨拶をいただいた農産部農産課の松坂課長からの言葉にもありましたが、これからの農業を担っていく青年部と、今後の農協を担っていく職員との信頼関係をより深めていく事は重要だと思いますので、今後もこういった機会を大事にしていきたいと思えます。

(記事・青年部 会計 太田一旗)

青年部

積立研修で熊本県と福岡県を訪れました

1月23日から26日の3泊4日で青年部積立研修に行きました。今回の積立研修は農協合併後の第1回目として11名の部員の方に参加いただきました。

初日は生憎の悪天候となり、予定していた飛行機を遅らせての出発となりました。到着地となる熊本空港は年に数回しかない強い寒波の影響を受け、雪がちら

つき北海道と変わらない気温に驚きました。宿泊地に到着したのは予定より4時間遅れで、無事に到着した事と2日目以降の好天を願って懇親を深めました。

2日目は熊本県畜産会館にて県内の畜産概況等について学びました。熊本県畜産農業協同組合連合会の林課長より褐毛和種（くまもとあか牛）の起源や人との関わりの歴史等を説明いただきました。また、池田町の特産である「いけだ牛」の導入元であり、1973年に160頭を導入してスタートした当時の様子も教えていただき、地域の繋がりを感じる事が出来ました。昼食は施設内にあるレストランにて「あか牛丼」をいただき、さっぱりしながらも旨味の強いあか牛に舌鼓を打ちました。昼食後は福岡県内の酒蔵を見学予定でしたが、悪天候のため中止し、夜は博多名物である水炊きをいただきました。3日目は終日自由行動で観光やお土産の購入等、部員の方それぞれのかたちで福岡を満喫しました。

最終日は大宰府天満宮を見学しました。御本殿は改修工事が行われており参拝はできませんでしたが、仮殿を見学するという珍しい経験ができたと思います。敷地内には御神木である梅の木や御神牛があり長い歴史を感じました。

悪天候により予定通りの研修とはなりませんでしたが、参加された部員の方々が楽しそうにされていたのが印象的でした。研修はもちろんなのですが、自分で自由に歩いてみてその土地の雰囲気を感じるのは学ぶことが多く、とても貴重な経験だと思いました。

（記事・青年部 書記長 北西亮介）



女性部

冬季交流会開催！



1月16日～17日、冬季交流会を行いました。16日は昨年もお招きした池田町在住の鈴木直美先生にお願いし、椅子を使った昨年よりも少しハードなヨガを体験しました。腹式呼吸をくり返ししながら、身体の色々な部分を伸ばし、日頃運動不足気味の身体をリフレッシュしました。その後、十勝川温泉第一ホテルへ移動し、夕食までの時間は部屋でおしゃべりを楽しみ、温泉に入ってくつろぎました。夕食は自由に好きな料理をチョイスできるビュッフェに大満足し、二

次会会場に場所を移して、4チームに分かれての「お玉風船リレー」で白熱し、「ビンゴゲーム」で一喜一憂しながら盛り上がりました。いつもの日常を少し忘れて、楽しい時間を過ごすことができました。（記事・女性部 副部長 守内ゆかり）



フレミズ

フレミズ講習会・新年会開催！

1月19日の午前中に講習会、夜に新年会を開催しました。講習会では講師の鳥宮文先生をお招きして、パーソナルカラー診断をしていただきました。大きく分けて4種類に分類されたたくさんの色の見本を見ながら、参加した全員が自分に似合う色を診断してもらって今までとは違った新しい発見もあり、今後の洋服選びやお化粧の参考になりました。

夜は寿楽の息子にて新年会をしました。美味しい料理をいただきながら会話も弾んで、日頃の疲れがリフレッシュされたと思います。そして前回好評だったお絵描きゲームを今回も



行いました。誰でも一度は見た事があるはずの人物やキャラクターがお題でしたが、いざ書くととなかなか思い出せない！なんて話しながら、皆さん画力を発揮されてとても盛り上がり楽しい時間を過ごす事ができました。今回は講習会と新年会のどちらにもフレミズ未加入の方が1名参加してくれました。未加入の方で、興味がある方は是非、気軽にご参加お待ちしております！（記事・フレミズ 監事 高橋敦子）



管 理 部

「豊かに働き、すてきに生きる“元気な職場をつくるのはあなた”」 ～若年層職員研修を開催～

本誌「創造」に「農業拾い読み」を寄稿下さっております石田邦雄氏を講師に迎え、令和5年12月27日に若年層職員研修を開催致しました。今回の研修会は今後の組織の中核を担う20～30代の若年層職員36名の出席のもと、石田講師の著書「豊かに働き、すてきに生きる」をテキストとして活用し、時折参加者同士で意見交換を行いながらワイワイとした雰囲気の中での研修会となりました。また、研修会冒頭には安積得也氏の「詩集 一人のために」から「未見の我」の一説が紹介され、発表時から70年が経過してなお現代を生きる私たちの心を打つメッセージに参加者も感じるものがあったのではないかと思います。

今後も定期的に研修活動を取り入れながら人材育成に取り組み、組合員の皆様とともに農協事業、地域社会に貢献できる職員の養成に努めて参ります。
(記事・管理部 岡本富之)



管 理 部

新年交礼会を開催

1月9日、農協本所大会議室にて新年交礼会を開催しました。役職員が一堂に会し、新年を祝いました。

鈴木組合長による新年の挨拶では、「昨年は災害とも言える記録的な猛暑や、円安による肥料や飼料・生産資材の高騰など、農業経営に大きな影響を与えた。今年は食料・農業・農村基本法が改正されるが、生産者が農業に意欲的に取り組める政策も必要となる。多様な課題がある中、地域農業が永続的に発展するために、組合員・農協役職員が一丸となって取り組んでいただきたい。」と話され、役職員一同気持ちを引き締めました。その後、「ぱちぱち表彰」を行い、各課で活躍した職員が表彰され、高橋代表監事の一本締めで会を閉じました。



続いて、役職員での会食となりました。役職員皆さんでの会食は合併以降初となり、交流を深めることができました。

令和6年も役職員一丸となって地域農業のさらなる発展に向けて取り組んで参ります。

令和6年も役職員一丸となって地域農業のさらなる発展に向けて取り組んで参ります。

(記事・管理部管理課 杉山淳史)

農産部

十勝池田町フェア in 仙台

12月10日、仙台市にてみやぎ生協による「十勝池田町フェア」が開催されました。

この企画については、平成22年から始まりこれまでも青年部・女性部を中心に多くの生産者の協力を頂いています。新型コロナの影響によりここ3年は中止していましたが、今回は上口たみ子さん（高島）、中西邦江さん（千代田南）、林真弓さん（青山）の3名に協力を頂き、4年ぶりの対面販売が実施されました。



販売品目は豆類が中心となっており、開店から多くのお客様が来店され大きな賑わいとなりました。お客様からは「毎年楽しみにしています」「美味しい煮方教えて」などの声を頂き、生産者の方々も丁寧に対応されていました。

改めて東北仙台の方々の豆への関心の高さを実感したのと同時に、これからも良質な商品を消費地へ届ける産地としての責任を感じました。参加された生産者の皆さんも消費者の生の声を聞き、貴重な経験ができたと言われていました。

上口さん、中西さん、林さんお疲れ様でした。

（記事・農産部農業施設センター統括 森 勝）

農産部

もち米生産組合より
鏡もち受贈！

12月26日、もち米生産組合の堀井浩明組合長が本所を訪れ、令和6年度の池田町農業が輝かしい一年になるよう、また五穀豊穡を祈願し、町内産の「きたゆきもち」を使用した特製鏡もちを鈴木雅博組合長へ贈呈いたしました。

鈴木組合長からは、例年開催している収穫感謝祭もちまき大会のおもちは、町内産のきたゆきもちを使用しており、今年は例年より多い約900人が参加。地域の皆様から大変好評であり、地域貢献に一役買っているとのことのお言葉をいただきました。

堀井組合長は、今後も良質なもち米生産を続けられるよう、日々精進していくことをお伝えいたしました。

（記事・農産部農産課 小塩真司）

畜産部

池田町和牛生産改良組合
あか牛部会
いけだ牛即売会

12月22日、標記即売会をセイコーマート池田店にて開催しました。今回は長島正典さん（千代田）生産の去勢牛1頭分を、ステーキ用やすき焼き用でご用意しました。開始前から多くの方にお越しいただき、大盛況のうちに終わることが出来ました。今後も地域の皆様に池田町産のお肉をお届けする機会を増やせるよう、畜産部一同取り組んでまいります。

（記事・畜産部畜産課 小野寺絵里）



販売の様子



新入職員紹介

〔令和6年1月1日採用〕

よし だ のぶ ひと
吉田 亘 人

出身地：帯広市

最終学歴：札幌国際大学

研修部署：購買部 生産資材課（利別）

一言で言うならば自分はこんな人：少し変わった明るい人間です！

趣味・特技：水泳、剣道、将棋

皆様へ一言（抱負）：異業種から転職して参りましたので、わからないことだらけですが、少しでも早く仕事を覚え皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

給油課

利別・高島給油所 クリスマスキャンペーン

毎年恒例のクリスマスキャンペーンは、昨年の12月23日に利別・高島給油所で行われました。このキャンペーンでは組合員や地域の方々、当給油所をご利用頂いている皆様方に日頃の感謝を込めまして、当日限り一定の給油量にて、ほんのささやかではございますがクリスマスプレゼントをお渡ししております。

今回も開店から閉店まで沢山の方々にご来店頂き、事業が根付いていると改めて実感致しました。今後も地域密着型サービスステーションとして、信頼され頼りにされる利別・高島給油所を目指して参りますので宜しくお願い申し上げます。

(記事・購買部給油課 杉 亮兵)



給油課より

利別/高島給油所 得情報

営農コスト低減に「高品質なのに安価なホクレンブランドオイル」

春需要オイル早期取り纏め

お申し込み期限が御座いますので、お早めをお願い致します。

この機会に、高価な純正（メーカー指定）オイルから、
高品質/安価なホクレンオイルに変えてみてはいかがでしょうか？

ホクレンオイルが、ほぼすべての条件に適しています。
オイル選びでご不明点や疑問点などは、
利別/高島給油所スタッフまでお問い合わせ下さい。

*お調べするのに、少しお時間を頂くことがありますがお理解願います。

令和5年度池田町農村女性の日

2024年2月17日(土) (開場 13:00 ~)

池田町田園ホール

開演 13:30 ~ 15:00

入場整理券が必要です 1月17日(水)より配付開始
整理券は一人4枚まで 予定枚数配付次第終了します

講演会

「生きることは食べる」と

講師

配付場所

池田町役場産業振興課、JA十勝池田町本所(営農部)、
JA十勝池田町池田支所、JA十勝池田町高島支所

演劇ユニット TEAM NACS リーダー

森崎博之氏



プロフィール

1971年11月14日 北海道東川町生まれ
1996年 演劇ユニット「TEAM NACS」を結成【リーダー】
HBC「あぐり王国北海道NEXT」に出演中

「農村女性の日」とは？

毎年、町内の農村女性が主体となり、農村生活をより楽しく充実させ、農業・農村の活性化を図ることを目的として開催しています。

「農村地帯である池田町全体を活性化させたい！」ということですからなたでも参加できます!!!

★JA女性部による作品展も田園ホールロビーで行います。★

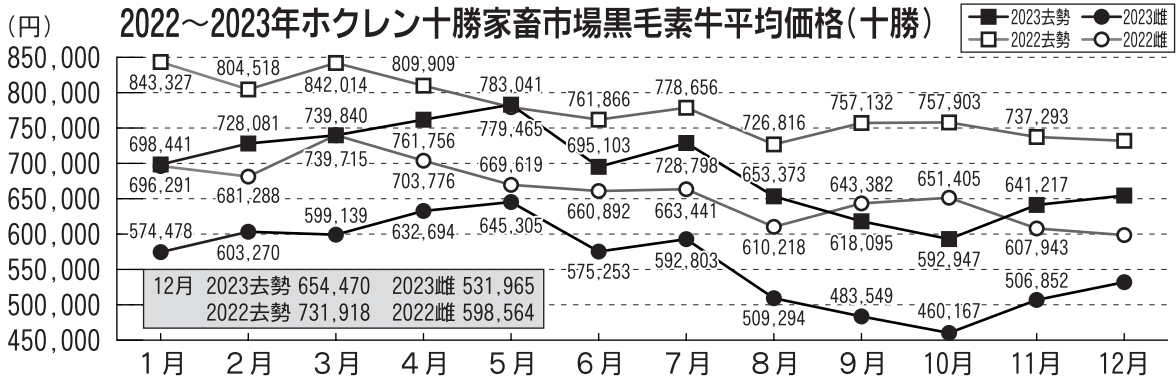
主催 池田町農業構造政策推進協議会
共催 池田町
後援 十勝池田町農業協同組合・十勝農業改良普及センター十勝東部支所・池田町農業委員会
問い合わせ 池田町産業振興課農政係 電話番号 015-572-3118

整理券配布中!! (※入場には整理券が必要です。)

2月16日まで、JA十勝池田町本所(営農部)・JA十勝池田町池田支所・JA十勝池田町高島支所にて整理券を配布しております。枚数に限りがありますのでなくなり次第終了になります。整理券は お1人様4枚まで とさせていただきます。



畜産部通信 畜産部 畜産課



12月黒毛素牛出荷区分別成績

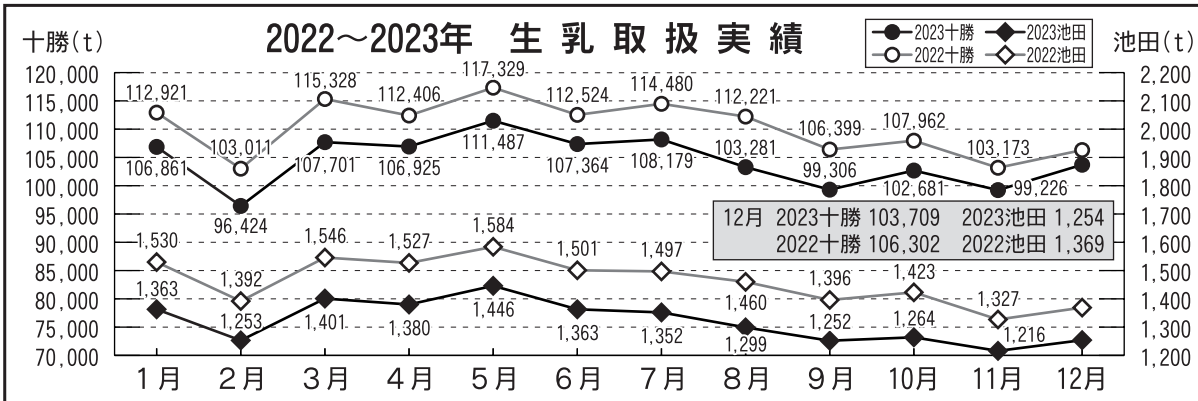
【金額(円)】

去勢	取引頭数	平均価格(税込)	前月価格比
十勝	1,444	654,470	13,253
池田	85	656,376	-4,152
雌	取引頭数	平均価格(税込)	前月価格比
十勝	1,048	531,965	25,113
池田	59	533,053	34,732

12月ホクレン十勝枝肉市場

【金額(円)】

開催日	区分	規格	平均単価(税抜)
2日 9日	黒毛去勢	A-5	2,392
		A-4	1,972
		A-3	1,619
	黒毛雌	A-5	2,315
		A-4	1,936
		A-3	1,671
F1去勢	B-4	—	
	B-3	—	
F1雌	B-4	1,432	
	B-3	1,170	



12月ホクレン十勝乳牛市場

【金額(円)】

開催日	区分	取引頭数	平均価格(税込)
12日	乳牛初妊	949	507,331
	乳牛経産	153	312,321
14日	乳牛育成	411	290,261

12月十勝中央家畜市場

【金額(円)】

区分	平均価格(税込)	前月比
乳牛オス初生	59,543	-4,135
F1オス初生	71,518	-12,245
F1メス初生	38,802	-6,845
黒毛オス初生	324,855	-2,899
黒毛メス初生	218,071	-22,789
廃用牛	165,831	-3,066

野菜ソムリエ上級プロ
KAORUの

フルーツ パラダイス

イラスト：小林裕美子

アボカド

希少な国産にも注目！ 栄養たっぷり「森のバター」

アボカドのプロフィール

- 【分類】クスノキ科ワニナシ属
- 【原産地】中南米地方
- 【おいしい時期(旬)】周年、11~2月ごろ(国産)
- 【主な栄養成分】ビタミンE・C・K・B群、カリウム、葉酸、食物繊維、不飽和脂肪酸など

解説：KAORU

保存方法

未熟な場合
15~20度程度の風通
しが良い場所で追熟

15~20度



熟している場合
1つずつラップに包み
冷蔵庫の野菜室へ

注意
冷やし過ぎると低温障害で熟さない……夏場など高温下では傷みやすい



カットした場合
ラップで包み、ポリ袋か保存袋に入れ
野菜室へのレモン汁や酢、オリーブ油を
塗ると変色しにくい。すぐに使わない場
合は冷凍庫に入れ、自然解凍して使う

果肉のみ
レモン汁などを詰め保存袋
に入れ、軽くつぶして空気を抜き
冷凍庫へ
自然解凍してディップやソースに

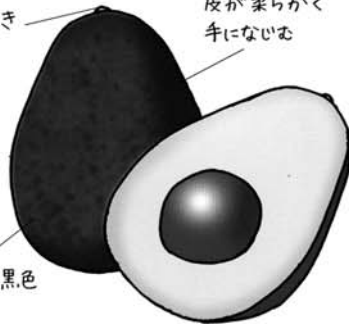
選び方

へたが果実から浮き
簡単に取れる



深緑色から黒色

皮が柔らかく
手になじむ



過熟かも……
柔らか過ぎてへたが
皮全体がポコポコと浮いている

未熟かも……
鮮やかな緑色の
堅く弾力を感じない
へたがしっかりと
付いている

すぐ食べる 数日後に食べる
黒っぽく完熟したもの 少し緑がかったもの



アボカドのチカラ

ビタミンE
血行促進
生活習慣病予防
冷え性改善に



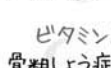
「森のバター」
脂肪分たっぷりの不飽和脂肪
酸が多く、健康や美容に
木スプーンでも生食の果実の
中で最も栄養価が高いと認定



不飽和脂肪酸
(リノール酸、オレイン酸など)
コレステロールや
中性脂肪の低下
血液をサラサラにする
効果が期待



ビタミンC
風邪予防
美肌効果
疲労回復に



パントテン酸
ビタミンB群の一種
脂質の代謝促進に



食物繊維
便秘解消や
肥満予防に



ビタミンK
骨粗しょう症予防
歯の強化に



カリウム
むくみ改善
高血圧予防に



葉酸
貧血予防、疲労回復
美肌効果に期待



アボカドのいろいろ

国産に注目
和歌山県、愛媛県、鹿児島県など



ハス
日本で出回る主流品種。果皮がザラザラで、
ねっとりした濃厚な味わい。しょうゆやマヨネ
ーズ、オリーブ油などと相性◎



バーゴン
クリーミーでこくと
甘みがある。デ
ィップやソースに



リード
品種改良により寒
さに強い。国内でも
少量ながら栽培



フェレテ
歯応えと甘みがある
カットしてサラダなどに



ピンカートン
果皮は少し厚みがあり、ザラザラしてい
る。濃厚な味わい

食べ方・楽しみ方

切り方、皮のむき方



縦半分にナイフ
を入れ種に沿っ
て1周させる



逆方向にひねる
ときれいに半分
に割れる



種は包丁の下
部分を軽く刺し
てひねると簡単
に外せる



皮は引っ張る
ようにむく



生のまま
サラダやあえ物
サンドイッチやすしに



生クリームやマヨネーズと合わせ
ディップやソース、ムースに
プリンやケーキに



加熱して
オムレツ、いため物
やソテーに
未熟なものは天ぷ
らやフライに





自己成長に向けた

4つの視点

(有)石田コンサルティングオフィス

代表取締役

石田 邦雄



組織や企業を語る場合、よく経営資源の話がでます。中でも「ヒト・モノ・カネ」を経営の三大資源と呼び、最近はこの情報や技術等も加え語られます。経営とは結局は、こうした資源の有効活用をはかり、「最小のインプットで最大のアウトプットを」というのがその要諦といえます。将来に向けて必要と感ずるなら、時にはあえてリスクを背負いながら、この経営資源について世界で名だたる経済学者であるドラッガーがこんな言葉を残しています。「経営資源は一つしかない。人である」と。考えてみると、こうした様々な経営資源に関わるのが人であり、

“経営の成果”は結局は「人次第」といつても過言ではありません。とすると「人の成長が企業成長の源泉」といつてもよいでしょう。まさに「経営とは人であり、人によって成る」といえます。私はこうして30年あまり産業現場を軸に「人づくり」のお手伝いをしていきますが、その間に肌で感じたことがあります。それは「信頼なくして育成なし」ということです。「信頼される言動」があり、それが“やる気”につながり、そうして“能力開発”に結びつく。ただ、私はそんな言葉があります。それは「人育ては自分育て」です。

企業の成長は、互いに「自分磨き」が出发点であり、となると「自己啓発」のありようが問われます。それには、これまでの私自身の経験からいうと、次の4つの視点が重要ではと思っております。まず一つ目は「目標を持った行動」です。「目標がない」ということは「ゴールがわからないままに暗闇の中を進んでいるようなもの」です。それがないとすれば、俗にいう「流された働き方」になっ

ているといえます。常に改善・改革を視野に、「正・楽・安・早」を求め、前に進むことです。なお、この目標ですが、最低でも「何を」、「いつまでに」、「どのレベルまで」が最低限必要です。二つ目は「与えられた役割」のみではなく、「自分で作る役割」も」ということです。一例として、同じ新入社員であっても、新規学卒者と中途採用者でのそれでは各人に向けた期待は異なるのではないでしょう。それを知り、「自分らしさ」を発揮し、どのように組織に貢献していくかはとても重要です。三つ目は「自己成長の機会は自分で作る」とかく、「人育て」となると「組織から与えられて」とか「上司にいわれたから」となりがちです。そうすると「受講すればよいのでしょ」というように受け身的になり易く、結果、「時間消化型」で終わってしまうくらい大です。そうするとせつかくの貴重な時間が生きることが難しくなります。そうしない為には「周りの期待を知り」「自分の将来を考え」：「自ら主体的に」は欠かすことができません。四つ目は「顧客・

上司に価値を創造し提供する」です。本来、「仕事をやる」とは「周囲の期待に応えること」ともいえます。その「周囲」として極めて重要なのが顧客や上司です。そうした立場にたち「自分を見つめ直す癖をつけること」：「これはあなたの成長の上で非常に大切です。常にその問いに答えを持つあなたでありたいものです。以上の4点ですが、とかく私達は「他者」との比較の上で自分を見がちです。でも、それ以上に重要なのは、自分自身を時系列に眺めてみる習慣をつけることです。そこで自己啓発に関連し、私が大好きな哲学者ジョン・ラボックの言葉を。「相手と自分とを比較して、優れていないのは、去年の自分と今年の自分を比較して優れていないのは立派な恥だ」

月間行事予定

行事予定は変更になる
場合がございます

月日(曜日)	行 事 予 定
2/11(日)	● 建国記念の日
12(月)	振替休日
13(火)	ホクレン育成市場・馬市場用ワクチン接種
15(木)	ホクレン乳牛市場
17(土)	農村女性の日
19(月)	ホクレンF 1市場
20(火)	ホクレンF 1市場 (池田上場日)
21(水)	ホクレンF 1市場
23(金)	● 天皇誕生日
27(火)	ホクレン馬市場 JA常勤役員との懇談会(女性部)
3/1(金)	ホクレン乳牛市場
4(月)	定期ヨーネ病・入牧用検査、ワクチン接種巡回
5(火)	ホクレン和牛市場
6(水)	ホクレン和牛市場 (池田上場日)
7(木)	定期ヨーネ病・入牧用検査、ワクチン接種巡回
8(金)	定期ヨーネ病・入牧用検査、ワクチン接種巡回

今月の1枚



今年も美味
しい「根張星」
販売開始され
ました(^_^♪
是非ご賞味
ください!

編

集

後

記

時が経つのは早いもので1月が終わり、もう2月に突入しましたね!

私自身、毎日充実しており、多くのことを習得しながらお仕事をしています。今年私は厄年らしく、少しどんよりした気持ちで2024年がスタートしました(; ω ;) 皆様も、営農計画や総会行事で大変お忙しいと思いますが、身体には十分気をつけて楽しい1年を過ごしましょう♪

今月2月17日には、池田町田園ホールにてTEAM NACSの森崎博之氏による「農村女性の日」が開催されます。整理券、農協にございます! 多くの方のご来場をお待ちしております!(長谷川)

理事会の動き

第11回

〈令和6年1月24日〉

★ 報告事項 ★

- (1) 組合員の脱退について
- (2) 組合財務の現況について
- (3) 12月末基準決算見込みについて
- (4) 令和5年末組勘整理実績について
- (5) 特定組合員の年末整理状況及び負債残高について
- (6) 令和6年産農作物の作付予定面積の集計結果について
- (7) 共計品の精算について
- (8) 残高確認実施要領の改正について
- (9) 令和5年度中途採用者について

★ 議 案 ★

- (1) 組合員の出資金持分減口承認願いについて
- (2) 組合員の資格変動並びに出資金持分減口承認願いについて
- (3) 自治監査結果の報告について
- (4) 役員推薦会議運営要領の改正について
- (5) 令和6年度各種事業に対する利用料金料率の設定について
- (6) 令和6年度基本方針及び各部重点項目(案)について
- (7) 令和6年度固定資産取得計画(案)について
- (8) 地区懇談会の開催について